

もし、入社試験で
内定をとれる
メソッドが
あるならば...

あいはつ

はじめまして、KOBUN_Bです

- 電子情報工学科

- 19期生

- 現在、高橋教授の研究室で卒業研究しています

- 卒研のテーマ

- 「個人のソフトウェアプロセス品質の計測と評価」

おせつ k (ry

もせい

いろいろと
貴重な体験を
させてもらって
いる Y 先生に

振り回され
ながらも、

日々研究に
勤しんで
おります

せて

LTの

お約束

大事なことは
最初に言う

大事な

こと

武器は持っている
だけではだめ、
また勝手に武器で
はないと思っ込んで
でもだめ

もう一度
言います

武器は持っている
だけではだめ、
また勝手に武器で
はないと思っ込んで
でもだめ

気になる

本題

せて

入社試験に ついて

A社

- 説明会 + 適性試験
- 1次面接
- 最終面接

B社

- 説明会
- 適性試験
- 1次面接
- 最終面接

C社

- 説明会 + 1次適性試験
- 2次適性試験 + 1次面接
- 最終面接

入社試験まとめ

1. 説明会

2. 適性試験

3. 面接

就職活動基本メソッド

- 引数 (企業説明会参加)
 - 処理1: 書類選考
 - 処理2: 適性試験 (SPI、パーソナルテスト)
 - 処理3: 面接 (部長面接、重役面接)
 - 場合によっては処理2、処理3がループ
- 戻り値 (内定)

では、 実際

何社

メソッドを

呼び出した

のか？

説明会参加

3 4 社

適性試験受験

28社

[越えられる壁]

一次面接受験

17社

最終面接受験

4社

壁を越える
ための

変化に

ついて

何故内定を
貰えなかったのか？

何故内定を貰えなかったのか

- 履歴書やエントリーシート
 - 自分の特徴が書けていなかった
 - 他人との違いを打ち出せなかった
- 面接で自分の魅力
 - すべて伝えきれない
 - 元気よく答えられない

先生に相談

- 履歴書の書き方

- 自分の魅力を伝えるための武器になる事柄の発見

自分の武器とは？

- インターンシップに参加した
- IT系勉強会に参加した
- ソフトウェア工学を学んだ
 - パーソナルソフトウェアプロセス
 - ソフトウェアの品質尺度

これまでの
経験が武器だ！

この武器を
装備して
もう一度
メソッド発動！

適性試験通過メソッド

- 引数 (個別企業説明会参加済み)
 - 処理1・見てもらう:履歴書 -> 先生
 - 処理2・見てもらう:エントリーシート -> キャリア情報(または就職部)
- 戻り値(適性試験合格)

1 次面接合格メソッド

- 引数 (適性試験合格)
 - 処理1・思い出す: GLTや”とべとべ”の参加
 - 処理2・思い出す: インターンシップ
- 戻り値 (1 次面接受験合格)
 - 場合によっては2次適性試験有り

2次面接合格メソッド

- 引数(1次面接合格)
 - 処理1・文章作成: 職業観や先のこと
 - 処理2・話題にした: インターンシップ
 - 処理3・話題にした: 勉強会の会場でオラクルにいらしてきた
- 戻り値(2次面接合格)
 - > 自分に興味を持ってもらえた

内定を得たときの 最終試験メソッド

- 引数(2次面接合格)
 - 処理1・元気に答えた:ソフトウェアの尺度の有効性を把握する卒業研究テーマについて、具体的に説明
 - 処理2・元気に答えた:インターンシップでの業務経験
- 戻り値(内定)

まとめます

まとめ

- 武器(経験)は、持っているだけ(話さない)ではだめ
- また勝手に武器ではないと、思い込んでだめ
 - 後悔しない、でも反省する
 - 行き詰ったらメソッドに頼る

ありがとう
ございました